

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	030504040	予算コード	01027110	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	泉州医療圏二次救急医療対策事業	健康推進課	市単独事業	正規職員数 0.01 嘱託職員数 0 臨時職員数 0 歳出(千円) 人件費総額 85	国庫支出金 0 府支出金 0 市債 0 その他 0 一般財源 3,893 減価償却費 0 事業費 3,808	有効性 効率性 妥当性 受益者負担	A B B 該当なし	慢性的な医師不足やその他の要因により、救急医療体制の維持が困難になってきている。初期救急で対応できない患者にとっては、二次救急医療体制はなくてはならないものであり、行政は、協力医療機関を継続して支えていかなければならない。	
根拠法令等									
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	3,893	緊急性	A		
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	39				
対象	不特定の市民	対象数		活動指標	H28実績	公的関与	A		
事業の内容				病院群輪番制運営病院数	19.0	実施主体・委託化	A	H28年度においては、救急告示医療機関21病院及び小児救急医療機関7病院に対し、合計33,072,000円の補助金を交付した。当該運営費を各市町の人口割りにより分担し、事務費を加算した額を交付するが、当市では3,808,197円を分担した。	
高石市から岬町までの8市4町の泉州医療圏で分担し、医療機関に対し二次救急医療対策事業運営費補助金を交付し、救急医療対策の確保を行う。(救急医療体制・・・初期救急医療：外来診療によって救急患者に対応する。二次救急医療：入院治療を必要とする重症救急患者に対応する。三次救急医療：二次救急では対応できない重篤な救急患者に対し高度な医療を提供する。)				小児救急医療病院数	7.0		A		
				泉州医療圏の人口	918,458.0	他の事務事業との関連	A		
				成果指標	H28実績	透明性	B		
				病院群輪番制病院運営日数	437.0	財政健全化計画	該当なし		
				小児救急医療病院運営日数	437.0		該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的									
泉州地域の救急医療の確保。									